

《資料編》

《資料編》

① 教育研修

運転者講習 テキスト

移動サービス (自家用有償運送) 認定 運転者講習テキスト

運転者の手引き

2010年度改訂版



《発行》 NPO法人 全国移動サービスネットワーク

《執筆編集》 NPO法人 全国移動サービスネットワーク

NPO法人 かながわ福祉移動サービスネットワーク

NPO法人 横浜移動サービス協議会

目 次

第1章 運転者講習の目的と講習の企画	3
1 講習の目的	4
2 講習の企画と進め方	4
第2章 移動サービス概論	7
1 移動サービスとは	8
2 移動サービスのあゆみ	12
3 移動サービスの意義と市民活動	15
4 今後の移動サービス	15
5 移動サービス活動の様子	16
第3章 移動サービスの利用者を理解する	19
1 移動サービスの利用対象者とは	20
2 障がいとは	20
3 身体障がい	21
4 精神障がい	25
5 知的障がい・発達障がい	26
6 てんかん	27
7 難病・疾病	28
8 高齢者	28
第4章 接遇・介助	31
1 利用者と接するときの心がまえ	32
2 移動サービスで必要とされる介助	35
3 車いすの種類と操作	36
4 車いす利用者の介助	48
5 視覚障がいがある人の介助	53
6 歩行障がいがある人の介助	54
第5章 移動サービスで使用する車両 ー福祉車両とセダンー	57
1 移動サービスで使用する車両	58
2 車両の向き・不向き	62
3 正しく、より安全に	63
4 車両・装備の基本操作	66

5	メンテナンス	70
6	故障時の対応	71
	参考) 日常点検表	
第6章	移動サービスに関する法律・制度を理解する	73
1	道路運送法	74
2	自家用有償旅客運送と訪問介護員等による有償運送	75
3	運転者の要件と認定講習	80
4	安全・旅客の利便の確保のために行うこと	82
5	道路交通法	84
6	道路運送車両法	87
7	有料道路通行料金の割引について	88
8	福祉制度(税制優遇制度)	88
第7章	移動サービスの運転に必要な知識と心構え	91
1	移動サービスでの運転とは	92
2	利用者を乗せた運転のポイント	92
3	サービスとして提供する	97
4	組織として提供する	97
第8章	リスクへの備えと対応	99
1	リスクマネジメントの重要性	100
2	リスクと対応例	102
3	活動に関わる保険	111
4	個人情報保護	112
第9章	運転実技	113
1	求められる運転を理解する	114
2	体験乗車	114
3	運転時の主なポイント	114
	参考) 安全運転チェックシート	

～運転実技チェックシート～ (※イメージ)

運転実技チェックシート

実施日時・場所: 2017年 7月 8日

運転者	ポイントとなる場面	チェックする際の視点
運転		
《1》基本操作(安全な運転のために)		
乗車・運転前の確認	車の周囲の安全 服装・靴 姿勢 ヘッドレスト シートベルト ミラー	持ち方(内掛け・片手をしない) ふらつかない 遅すぎない・早すぎない
ハンドルを正しく操作する	安全を確認する	周囲の安全を確認(ミラーで 目視で) 死角を意識して カーブミラー活用
合図で知らせる	ウインカー・ブレーキランプ・ヘッドライト・車の挙動 早めに	信号の変化 歩行者・他車の動き・見えない危険を予測
予測する	バック・車庫入れ・駐停車	目視でも確認 バックは最小限に ハザード点灯
《2》利用者に負担の少ない運転		
発進・アクセル操作	クリーブを利用 アクセル優しく戻し気味に 速度控えめ 慣性を活用 ムラなく	エンジンブレーキ活用 優しいブレーキ 停止位置に注意
制動・ブレーキ操作	適切な速度で 減速十分に プレーキ終えてからハンドル操作 加速控えめ	適切な速度で むやみにハンドルで押けない
曲がる・カーブ	段差・悪路	
《3》一時停止	停止線手前で確実に停止 安全確認 多段階停止 無理しない	歩道の歩行者・自転車に注意 隠れた二輪車に注意 自車を見せる
《4》横断歩道	渡るうとしていれば一時停止 安全確認できなければ徐行・ブレーキの構え	ひし形のマークを見たら準備 状況に合わせた対応を
《5》狭い道・生活道路	速度を落として 徐行 プレーキの構え 歩行者・自転車との安全な間隔	歩行者・自転車・駐停車車両とは状況に合わせた判断 隠れた危険を予測
《6》狭い道から大きな道へ	一時停止と安全確認 歩行者・自転車・優先車両を妨害しない	
《7》大きな道から狭い道へ	早めの合図 巻き込み防止 減速十分に 大回りしない・振らない 歩行者保護	
《8》交差点での左折	早めの合図 左によって巻き込み防止 減速十分に 大回りしない・振らない	死角を意識して 巻き込みに注意 手前と向こうの歩行者・自転車を目視で確認
《9》交差点での右折	早めの合図 右による 減速十分に 車体・ハンドル真っ直ぐに持つ 無理しない	手前と向こうの歩行者・自転車を目視で確認 横断歩道でも 死角に注意
《10》幹線道路と車線変更	適切な速度で 自転車・二輪車・駐停車車両と安全な間隔 車間距離	早めの合図 目視による確認 後続車を妨げない
《11》上り坂・下り坂	適切な速度で 下り坂のブレーキは優しく	
乗降(車いすでの安全な乗り降りのために)		
車いすの操作	駐車ブレーキ 速度 曲がり方 段差 フットレスト 足元・手などの確認	
乗降装置の操作	停車位置 ギア(P) 駐車ブレーキ エンジン停止 ハザード点灯	リフト・スロープの正しい操作 転落・転倒防止 足元・手・頭上・左右などの確認
車いす固定装置の操作	固定装置の正しい操作(フック位置・手順) 固定の確認	
安全装置操作	シートベルト(通し方・位置) ヘッドレスト チャイルドロック ドア	
声かけ・見守り		
《1》最初に	利用者の顔を見ながら 氏名・目的地・時間・道順・荷物などを確認	自分の名前と所属も名乗る
《2》介助・車いすの操作	介助内容を確認	「ここから私が車いすを操作します」など介助の開始を明確に
《3》乗降介助(乗車)	「動く 止まる 曲がる 前を上げる下げる 後ろ向きにする 待つ」などのポイントで	リフト・スロープに乗る・上がる・動く 足元・頭上・左右への注意 車内で前へ
《4》出発前に再確認	固定時の説明 シートベルト・ヘッドレスト装着時の説明	目的地・時間・道順・荷物・忘れ物など
《5》利用者の様子を確認	温度(暑い・寒い) 風 陽射し 体調	車いす固定・身体のスレ・シートベルト・ヘッドレストの具合
《6》車の動きを説明	発進 停止 右折 左折 カーブ 揺れ 段差	道路状況(到着予定・混み具合・迂回) 到着
《7》見守り	バックミラーを使って利用者を見る	停車時に振り返って(動き出さないようブレーキに注意)
《8》乗降介助(降車)	シートベルト・ヘッドレスト取り外しの説明 固定解除の説明	車内で後ろへ リフト・スロープ下がる 足元・頭上・左右への注意
《9》介助終了の確認	「ここからは車いすの操作をお願いします」など介助の終了を明確に	荷物・忘れ物の確認
《10》帰りのための	待ち合わせ時間・場所・連絡方法を確認	
結果と総評		Ver.6 2008/3/4
() 移動サービスに求められる運転ができています。 常に、安全運転の意識を持って利用者の信頼に応えるサービスを提供して下さい。 (○) おおむね、移動サービスに求められる運転ができています。 より一層安全運転に心がけ、利用者の信頼を得るよう努めて下さい。 () 移動サービスに求められる運転がまだ、出来ていないようです。 運転の悪い癖を直し、安全運転に努めて下さい。		
確認者:		山本 美司

240304 番 163 号	
修了証	
修了者名 廣内幸得	
生年月日 昭和38年10月23日	
道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）第51条 の16（第1項第1号又は第3項第2号）に掲げる講習の	
<u>福祉有償運送運転者講習</u> <u>セダン等運転者講習</u>	
を修了したことを証明する。	
平成24年3月4日	
講習の名称	移動サービス運転者研修
講習実施者名	特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク
理事長	中根 裕
	

② 仮設住宅訪問活動について
～協力者向け文書～



独立行政法人福祉医療機構（WAM）基金助成
高齢者の外出移動支援サービス人材育成事業

仮設住宅訪問活動について

拝啓 厳寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、私共 NPO 法人日本トラベルヘルパー協会では、独立行政法人 福祉医療機構（WAM）の基金助成受け、先の東日本大震災で被災した地域において雇用創出のためのトラベルヘルパー育成事業をすすめております。

トラベルヘルパー（外出支援専門員）は、介護技術と旅行の業務知識を持つ介護旅行の専門人材です。介護が必要な方のお身体にあわせた移動サービスや介護旅行などの外出時に必要な介助サービスを提供し、お年寄りの介護予防、健康維持と家族支援を行います。

今般、福島県内で活動する訪問介護事業者あっとホームサービス（郡山市）と交通事業者福島交通（福島市）のご協力を得て、仮設住宅で避難生活をおくる高齢な方を対象とした外出支援活動を行うこととなりました。

主な内容は「スパ・リゾート ハワイアンズ」（福島県いわき市）へ、フラガール応援を兼ねた日帰りツアーで、実施時期は参加希望者の声を伺い、2月下旬から3月上旬を予定しております。

この事業目的は、仮設住宅で避難生活をおくる方、特に閉じこもりがちなお年寄りに外出支援を行うことで、交流と社会参加の機会を創出し、健康維持につなげて頂くというものです。これによりお年寄りの健康を維持向上させるとともに被災地域へ出かけることによる消費から地域経済を活性し、さらに雇用創出することで復興へ繋げるものです。

特に介助が必要なお年寄りの参加については、介護サービスにも精通したトラベルヘルパーのノウハウを活かすことで積極的に参加を促すものです。

つきましては、本件にかかる企画パンフレットを作成し、現在県内でトラベルヘルパー養成講座を受講している研修生がこの間に仮設住宅を廻り、避難者へ本企画の説明と参加に関するご案内を行う予定ですので、ご関係の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、詳細については別紙案内パンフレットをご参照の上、ご意見のある方は、以下へご連絡をお願いいたします。

敬具

2012 年 1 月 14 日

NPO 法人日本トラベルヘルパー協会

担当：伊藤 絵美

NPO 法人日本トラベルヘルパー（外出支援専門員）協会

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 19 番 13 号ツグビル 10 階

Tel：03-6415-6688／Fax:03-6415-6488

www.travelhelper.jp

③ 福島県福島市・郡山市仮設住宅の居住者を対象としたバスツアーについて

(ア)「スパ・リゾート ハワイアンズ」日帰りツアー募集チラシ(※イメージ)


福祉医療機構 (WAM) 助成事業

自分を元気にしよう！福島仲間を応援しよう！
【みんな一緒に元気プロジェクト】

参加者募集！



地元のトラベルヘルパーが一緒します！

♪福島仮設住宅・郡山仮設住宅の皆様へリフレッシュ旅行♪
「スパ・リゾート ハワイアンズ」

2012年、新しい年が始まりました。今年、大切にしたいことは、一人一人が元気であること、一人一人が元気になることで周囲の人に元気を伝えていくことです。

さあ、明るくがんばってくれている福島仲間「スパ・リゾート ハワイアンズ」のフラガール達を応援して、自分も元気になるしましょう！

みんなで福島を元気に明るくしていきましょう。



フラガール ポリネシアンショー

★全行程貸切バスを利用します

福島駅 9:00 頃発 ↓ 『フラガール応援 & お食事』 (11:00～18:00) ★ポリネシアンショー 13:30～(30分) ★お昼はバイキング ↓ 福島駅 18:00 頃着	郡山市内 9:00 頃発 ↓ 『フラガール応援 & お食事』 (10:30～15:30) ★ポリネシアンショー 13:30～(30分) ★お昼はバイキング ↓ 郡山駅 18:00 頃着
--	---



江戸橋荘 (大露天風呂)



バス車内でも楽しく行きましょう！

※希望者多数の場合は、お年寄りが優先されます
 ※ご集合解散は、お住まいの仮設住宅等に最寄りの駐車可能な場所となります

☆実施予定日：3月7日(水)
 ⇒お申込み締切日：2月21日(火)

☆最少催行人数：20名様
 ☆参加費：10,000円(お一人)
 ☆ご旅行代金に含まれるもの
 バス代、施設入場料、食事料金(ご昼食)
 バスごとに1～2名のトラベルヘルパー(旅程管理者を含む)

☆ご旅行代金に含まれないもの：
 ①追加飲食等の個人的な費用
 ②個別対応を希望するトラベルヘルパー費用(裏面参照)

トラベルヘルパー®
 (外出支援専門員)

『個別介助をご希望の方は、専属トラベルヘルパーが同行いたします！』

トラベルヘルパーと一緒に安心です。

トラベルヘルパーは、介護技術を持ち、旅の業務知識を持つ専門家です。

身近な外出相談から、本格的な介護旅行まで、健康に不安のある方、介護が必要なご家族の旅の夢を叶えます。詳しくはお気軽にご相談ください。



 **主催：NPO法人日本トラベルヘルパー協会**

ご相談申し込みは、本誌をお配りした者か地元のトラベルヘルパー、または以下へご連絡下さい 担当：伊藤結美

Tel: 03-6415-6688 / Fax: 6488 メール: info@travelhelper.jp

■協力：福島交通・NPO法人あっとホームサービス ■旅行企画：あ・える倶楽部 旅行業務取扱管理者 常木 悟

～ツアーの様子～



(イ)「東洋健康センター」日帰りツアー募集チラシ(※イメージ)


福祉医療機構 (WAM) 助成事業

自分を元気にしよう！福島仲間を応援しよう！
【みんな一緒に元気プロジェクト】

参加者募集！

地元のトラベルヘルパーが一緒します！

♪郡山仮設住宅の皆様へリフレッシュ旅行♪
「東洋健康センター えびす座観劇ツアー」



2012年、春が近づいて参りました。今年、大切にしたいことは、一人一人が元気であること、一人一人が元気になることで周囲の人に元気を伝えていくことです。さあ、まずは自分が元気になりましょう。大切なあの人を元気にしたい、勇気づけたい、と思うなら、まずは、自分が笑顔で元気で過ごすことがイチバンです。東洋健康センターに、みんなで行って、みんなであって、みんなが元気になる、みんなと一緒に、明日に未来にそなえましょう。

橘小竜丸劇団

えびす座 三月公演

橘小竜丸
橘龍光
橘鈴丸






*全行程貸切バスを利用します。
郡山市内 9:00 出発

↓

『東洋健康センター入浴・昼食・観劇』

(10:00 開演 ～ 17:00 帰着)
★大衆演劇・えびす座『橘小竜丸劇団』
(13:00～15:30 演)
★大広間やレストルームで休憩

↓

郡山市内 18:00 帰着

※希望者多数の場合は、お年寄りが優先されます
※ご集合解散は、お住まいの仮設住宅等に最寄りの駐車可能な場所となります

★実施予定日：3月7日(水)
⇒お申し込み締切日：2月24日(金)

★最少催行人数：25名様

★参加費：6,900円(お一人様)

★ご旅行代金に含まれるもの

①バス代
②東洋健康センター入場料・入浴料・食料料金(ご昼食)
③バスごとに1～2名のトラベルヘルパー(旅程管理者を含む)

★ご旅行代金に含まれないもの：

①追加飲食等の個人的な費用
②個別対応を希望するトラベルヘルパー費用(裏面参照)

トラベルヘルパー®
(外出支援専門員)

『個別介助をご希望の方は、専属トラベルヘルパーが同行いたします！』
トラベルヘルパーが一緒だから安心です。

トラベルヘルパーは、介護技術を持ち、旅の業務知識を持つ専門家です。身近な外出相談から、本格的な介護旅行まで、健康に不安のある方、介護が必要なご家族の旅の夢を叶えます。詳しくはお気軽にご相談ください。



■主催：NPO法人日本トラベルヘルパー協会

ご相談お申し込みは、本紙をお配りした寄か地元のトラベルヘルパー、または以下へご連絡下さい 担当：伊藤 結美

Tel：03-6415-6688/Fax:6488 メール info@travelhelper.jp

■協力：福島交通・NPO法人あっとホームサービス ■旅行企画：あ・える倶楽部 旅行業務取扱管理者 常木 悟